基礎教育科目　講義科目

科目名：	産業能率大学とマネジメント	科目コード	AF01
		単位	1
科目主査： 池内 健治	担当講師： 池内 健治、欧陽 菲、堀内 勝夫、宮内 ミナミ	配当年次	1

授業の目的と概要	グループワーク： ☑ あり ☐ なし	個人ワーク： ☑ あり ☐ なし

本学の創立者上野陽一の足跡を振り返り、マネジメントの思想と理念、実践の重要性、そして本学建学の精神を正しく理解することによって、今後履修するさまざまな科目に対する興味と関心を深めます。また、創立者が唱えた能率の考え方を深く理解することによって、それを現実の生活に生かすための考察を行い、本学で学ぶための姿勢や研究倫理、より良い生活を目指すための視点を獲得します。

履修の前提となる科目	☐ あり ☑ なし	科目名：本学の学習の動機付けとなるため、他の科目に先駆けて受講することをお薦めします。
履修の前提となる知識 その他特記事項	テキストを読み、能率についての考え方、本学の建学の精神、上野陽一の行ったコンサルティングなどに関する重要なキーワードを理解できるようにしておきましょう。	
テキスト	『産業能率大学とマネジメント』宮内 ミナミ（監）, 産業能率大学, 最新版	

この科目の 到達目標	①創立者上野陽一の足跡、マネジメントの思想と理念、および本学建学の精神について説明できるようになります。 ②「能率の考え方」とは何かを説明するとともに、社会生活の中でどのように活用できるかについて、自分の考えを述べることです。 ③能率の考え方に基づき大学で学ぶ場合に必要な研究倫理について説明できるようになります。
成績評価 の 方 法	授業中のチャットでの発言、グループワークへの参画度、個人ワークの成果、最終試験の結果で評価します。 ※スクーリング全日の出席、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。

事後学習	身近な問題について、「目標と標準」や「目的と手段の適合」「できるだけ主義とこれだけ主義」「ムリ・ムダ・ムラ」などという観点から考察し、能率の考え方を生活に応用して、さらに理解を深めていきましょう。
事後学習の 参考文献	『能率学原論』上野 陽一, 日本能率学校, 1948年 （インターネットで「国立国会図書館デジタルコレクション」サイトからダウンロードできます）

スクーリング受講時に用意するもの

☑テキスト ☑筆記用具 ☑カメラ・マイクは必須となります。